

夢をもち 自らの未来を創る 子どもの育成

～考え 判断し 実行する～



目指す子ども像

い

いつも気持ちのよい
挨拶ができる子

た

たくましく生活が
できる子

は

話し合いで学びが
深められる子

し

失敗をおそれず
チャレンジできる子

目指す学校像と教職員像

学校
教職員

すべての子どもと教職員が輝き 最大限の力が発揮できる
【 人を育て 未来を創る学校 】

誇りと自覚と責任をもって子どもファーストで考えられる
【 子どもの心に 灯をともす 】

教職員による生徒指導の実践上の4つの視点

自己存在感の感受

児童が自己存在感を実感でき、さらに、自己肯定感、有用感を育むことができる配慮

自己決定の場の提供

児童が授業場面などで、自分の意見や考えを自由に発表できる機会づくり

共感的な人間関係の育成

児童が生活集団の中で、相互の多様性を認め、尊重し合う関係づくり

安全・安心な風土の醸成

児童が学級で安全かつ安心して学校生活を送れる風土づくり



付けたい資質・能力

自己指導能力

その時、その場で、どのような行動をとることが適切であるか自分で判断して行動できる力

簡潔に伝える力と積極性

学校

家庭

家庭学習の充実
前向きな声かけで自尊感情を醸成
だれもができるPTA活動
放課後の学び教室

地域

学校運営協議会によるLet's try it
板橋会【地域各種団体】ほか
関係機関との連携
伏見中学ブロックと連携
幼保小の架け橋プログラム

